

かまだの子

令和7年(2025年)9月22日
松本市立鎌田小学校
学校だより 9・10月号

9月は防災月間 ～地震を想定した避難訓練～

9月1日は「防災の日」であり、大正12年(1923年)に発生した関東大震災にちなんで制定されました。この日を含む1週間が「防災週間」とされており、国民が自然災害への理解を深め、防災対策の意識を高めるための機会となっています。

学校では、9月1日に地震を想定した避難訓練を実施しました。地震発生時に自分の身を守り、安全に避難するための大切な訓練です。「お・は・し・も・て(おさない・走らない・しゃべらない・もどらない・低学年から)」を守り、落ち着いた様子で取り組んでいました。

訓練を終えた後、校長先生より全校児童へお話がありました。

○校庭に来る様子から、集中して真剣に取り組んでいることが伝わってきた。校庭に避難し、待っている間も集中力を切らさず対応できていた。

○本当に地震が起こり建物が崩れてきたら、床が散らかっていたら…この「本当に」を大事にして、集中し、真剣に取り組んでいた。

○今年の4月18日に、松本で震度4の地震があった。地震の被害には絶対にあわないという保証はない。鎌田小には、日中約900人の先生・児童が生活している。勝手に動けば、被害が増大してしまう。まずは命を守る行動を。地震・火災が起こっても、先生の指示に従い、「お・は・し・も・て」で落ち着いて騒がず避難しましょう。



校長先生のお話の後、各学級で今回の避難訓練について振り返りをしました。一人ひとりが万が一に対する意識を高め、落ち着いた行動で命を守るための行動について、真剣に考えている様子がうかがえました。今回は地震を想定した訓練でした。災害がいつどこで発生するかを予知し、被害をまったくなくすることは大変難しいです。それでも、あらかじめ備えておくことで被害を小さくすることはできるはずです。今後も、災害への心の準備や命を守る行動について、意識を高く持てるよう指導してまいります。

校外で広がる学びの世界

校外活動では、実際に目で見て、耳で聞いて、体を動かしながら学ぶことで、新たな気づきや発見がたくさんあります。各学年がどのような校外活動を計画しているのか、また、これまでにどのような活動を行ってきたのかを紹介します。

1学年 生活科遠足

「秋の自然に親しみ、草木の様子や生き物の様子を観察する」「集団行動を通して安全な行動の仕方や公衆道徳を身につける」ことをねらいとして、9月26日(金)に南部公園へ出かけます。徒歩で往復約5kmの行程を歩く予定です。



2学年 乗り物遠足

「公共施設や公共の乗り物を実際に利用し、利用の仕方やきまりを学習する」「集団行動で行動する時のきまりや約束を守ることを意識できるようにする」「公園で思い切り遊びながら、2学年全員がともに交流し、さらに仲を深める」ことをねらいとして、9月22日(月)に芳川公園へ出かけます。松本駅から村井駅まで電車で移動し、芳川公園で遊んだ後、平田駅から松本駅まで電車で移動する予定です。2学年は他にも、石井味噌の見学をする予定です。



3学年 スーパーマーケット見学

「私たちの生活に密着している地域のスーパーマーケットを見学することを通して、そこで働く人々の工夫や願いを知る」「集団行動に心がけ、ルールや約束を守ることを意識できるようにする」ことをねらいとして、9月2日(火)にデリシア(松本駅前店)へ出かけました。営業中の店内やバックヤードを見学しました。3学年は他にも、松本城・信州ピバレッジの見学をしました。また、消防署の見学もする予定です。



4学年 長野見学

「長野県庁の見学を通して、県庁の役割や災害への備えなどについて学ぶ」「善光寺の本堂や参道などの見学を通してその歴史を知り、文化財への親しみを持つ」「県立美術館に所蔵されている美術作品と出会い、表現の意図や特徴、表し方について感じたことや思ったことを話し合うことを通して、見方や感じ方を深める」「見学を通して、見学のマナーや集団行動の大切さについて学ぶ」ことをねらいとして、9月29日(月)に、長野県庁・善光寺・長野県立美術館へ出かけます。善光寺ではお戒壇巡り、県庁では知事室の見学などをする予定です。4学年は他にも、本山浄水場・松本クリーンセンターの見学をしました。



5学年 アルプスタディ

「教文センターの諸施設を利用し、専門の先生と学習に取り組む」「講座での学習を通して、それぞれの分野についての関心を高め、今後の学習に役立てる」「一人ひとりがきまりよい行動をすることで、集団行動の仕方を身につけ、公共施設の利用の仕方を知る」ことをねらいとして、9月26日（金）に松本市教育文化センターへ出かけます。講座では、プラネタリウム・時空トラベル・旧山辺学校・観測の秘密について学習する予定です。5学年は他にも、高遠青少年自然の家で宿泊学習（野外炊飯・ハイキングなど）を行いました。また、工場の見学もする予定です。



6学年 修学旅行

「日本の政治・経済の中心であり、日本の首都である東京の見学を通して、社会的な視野を広げる」「公共の施設の見学、宿泊等の集団生活、仕事の体験等を通して、社会性や道徳性を身につけるとともに、自主性や協調性を育む」ことをねらいとして、9月18日（木）・19日（金）の2日間、東京へ出かけました。1日目に国会議事堂、国立科学博物館、マクセルアクアパーク品川を、2日目にキッザニア東京と東京タワーを見学しました。



6学年は他にも、県立歴史館や森將軍塚古墳を見学したり、「こどものための音楽会」でベートーヴェンの交響曲第5番「運命」を聴いたりしました。

特別支援学級 二校(鎌田小・鎌田中)合同校外学習

「校外での合同校外学習・交流会等を通して、集団活動や校外活動の経験を豊かにする」「児童・生徒が互いに協力し合い、親睦を深める」ことをねらいとして、10月10日（金）に信州まつもと空港へ出かけます。午後は鎌田体育館でスポーツ交流をする予定です。

お知らせ・お願い

○保護者懇談会について【3時間授業(給食なし)】

10月1日（水）、2日（木）、7日（火）、8日（水）、9日（木）に行われる保護者懇談会では、お子さまの学校での様子や学習の進み具合、今後の生活面等について、担任からお話させていただきます。ご家庭と学校が連携し、お子さまの成長を共に支えていくための時間とさせていただきますたく存じます。よろしくお願いいたします。

○金管バンド部 全国大会出場決定

本校金管バンド部が、9月6日（土）に行われた東海大会において見事【金賞】を受賞し、全国大会への出場が決定しました。日々の練習の成果を存分に発揮し、堂々とした演奏で審査員や観客を魅了しました。

全国大会「全日本小学生バンドフェスティバル」は、10月25日（土）に新潟市で開催されます。全国の舞台でも、聴く人の心に響く演奏ができるよう、引き続き練習に励んでまいります。応援をよろしくお願いいたします！

○音楽参観について

11月7日（金）に、下記のとおり音楽参観を開催いたします。日頃の子どもたちの学習成果をご覧いただきますようご案内申し上げます。（会場が大変混み合うため、2つの学年ごとの入れ替え制とします）

部	発表学年等	並び始め時刻	保護者入場時間	演奏開始時刻
第1部	部活動（合唱・金管バンド）		8:15～ 8:25	8:35（合唱部） （金管バンド部）
第2部	1年・3年	8:25	8:55～ 9:15	9:20
第3部	5年・6年	9:15	9:55～10:15	10:20
第4部	2年・4年	10:15	10:55～11:15	11:20

※演奏開始時刻は前半に演奏する学年のものです。後半に演奏する学年は、前半の学年の演奏に引き続いての発表となりますので、ご承知おきください。

9月下旬の予定

22日（月）…6年計画休業
（6年修学旅行 9/18・19）
24日（水）…PTA理事会
25日（木）…児童会
26日（金）…1年生活科遠足
5年アルプスタディ
29日（月）…4年社会科見学
30日（火）…なかよし太鼓発表会
給食費振替日

10月の予定

1日（水）・2日（木）…保護者懇談会①②
7日（火）～9日（木）…保護者懇談会③④⑤
10日（金）…特支2校合同学習会、学年費振替日
14日（火）…児童会
☆帰宅時刻16:30に切り替え
15日（水）…PTA評議員会
17日（金）…6年歴史見学
25日（土）…金管全国大会（新潟）
31日（金）…給食費振替日



自殺予防に関する啓発活動について

文部科学省初等中等教育局児童生徒課より、自殺予防に関する通知（下記参照）がありました。自殺は、その多くが「追い込まれた末の死」であり、自殺対策とは「生きることを支える包括的な支援」であるという認識を社会全体で共有していくことが大切です。本校でも、児童・生徒一人ひとりが安心して過ごせる環境づくりを進めるとともに、自分や周囲の人の命を大切にする気持ちを育むための啓発活動を引き続き行ってまいります。保護者の皆さまにおかれましても、お子さまの小さな変化に気づき、見守りや声かけなどの温かなサポートをお願いいたします。

あなたの声を聞かせてください

何となく不安を感じたり、心がもやもやしたりしていませんか。心の不調が身体の不調につながっていませんか。

悩みをお持ちの方、困っている方は、どうか一人で抱えこまないでください。ご家族やご友人など、身近な人に話してみることで、気持ちが少し楽になることもあると思います。身近な人に相談しづらい時には、匿名で相談できる電話やSNSでの相談窓口もあります。

また、身近な人の様子がいつもと違うと感じた時には、声をかけてみてください。特にこどもは、長期休暇明け前後に、不安を感じたり、悩んだりすることがあります。こどもたちと関わる大人の皆様は、こどもの態度に現れる小さなサインに注意してみてください。

心のSOSをどうか知らせてください。皆さんが不安や悩みを一人ひとりで背負わなくていいような環境を一緒に作っていきます。



令和7年8月29日

厚生労働大臣 福岡 資麿

文部科学大臣 みづほ子

こども政策担当大臣

孤独・孤立対策担当大臣

三原 じゅん子

厚生労働省ウェブサイト「まもろうよこころ」

➤ 電話やSNSの相談窓口等を分かりやすく紹介

<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>

